

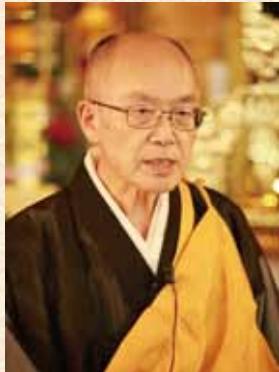
お念佛のひびく学舎

学校
法人 行信教校

2026年度

入学案内 募集要項

オンライン聴講募集



佛の大悲心を学ぶ

校長 天岸 浄圓

行信教校は利井明朗、鮮妙両和上によって「学仏大悲心」の仏語を建学の精神として、約130年前に設立されました。それ以来、幾多の師弟という仏縁が結ばれつづけて現在に至っています。

利井鮮妙和上の最後の直弟として、行信教校を護られた遠藤秀善和上は、その関係を講義の折に「私はよき師に遇わせていただき、本当に幸せでした」と、講堂の和上の肖像画に向かわれて涙されたと聞いています。それと共に「学生の皆さんたちが、こうして勉強に来てくださるから、この年寄りもお聖教を学ばせていただくことができるのです」と、よろこばれたと伝えられています。このように「学仏大悲心」の精神を中心として、「学ぶ喜び」と「伝える喜び」とが織りなしてきたのが行信教校の伝統です。

あくなき自己主張と他者への責任追及、経済主義にひた走る現代社会の中で、正しく教えを身につけ「慈悲」という生き方を日々の学びの中で身につけてゆく、それが行信教校です。



(昭和7年 行信教校全景)

【 創立・沿革 】

- 明治15年 4月 大阪府高槻市富田町本照寺境内に、住職日野沢依を校長に、利井明朗が設立者となり創立
- 明治19年 4月 常見寺境内に新築移転（現在地）
- 明治29年 1月 本校の同窓生により専精舎を結成する
- 昭和 7年 4月 講堂棟・会館棟を改築し落成
- 昭和12年 3月 財団法人 行信教校を設立
- 昭和24年 4月 本願寺地方仏教学院規定により行信仏教学院（学院部）を併設
- 平成 2年 6月 新館（講義室・図書室・食堂・浴室・事務所）を新築
- 平成22年 4月 財団法人 行信教校から学校法人 行信教校へ法人格を移行
- 平成24年 3月 講堂棟・会館棟の耐震修復工事完工
- 平成25年 6月 講堂棟・会館棟が国の登録有形文化財に指定

本校講師

真宗學



■天岸 浄圓
(本願寺派 司教)



■山本 攝叡
(本願寺派 司教)



■藤澤 信照
(本願寺派 輔教)



■中西 昌弘
(本願寺派 輔教)



■星野 親行
(本願寺派 輔教)



■佐々木 覚爾
(本願寺派 輔教)



■濱畑 慧僚
(本願寺派 布教使)



■西村 一樹
(本願寺派 輔教)

勤式



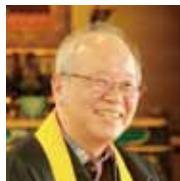
■日野 真正
(本願寺名譽侍真)

仏教学



■上野 隆平
(本願寺派 輔教)

史学



■平田 厚志
(龍谷大学名誉教授)



■長崎 陽子
(龍谷大学講師)



■大原 誠
(真宗興正派非常勤職員)

施 設



■新館玄関



■講堂棟旧玄関



■会館棟



■校庭・駐車場



■図書室



■会館2F教室



■講堂2F教室



■新館2F教室

年間行事

4月	入学式（10日）
5月	専精舎夏講（22日～26日）
6月	特別講義
7月	学生懇親会
8月	夏期休暇（7月21日～9月5日）
9月	前期試験
10月	後期開始 学生報恩講
11月	聖跡参拝
12月	研究発表会・学術講演会
1月	冬期休暇（12月21日～1月9日）
2月	後期試験
3月	卒業式・謝恩会（10日）

（年度によって日程変更する場合があります。）



■入学式



■新入生歓迎会



■学生懇親会



■特別講義



■専精舎本講



■専精舎会読



■専精舎托鉢



■学生報恩講



■学院部講義風景



■学術講演会



■聖跡参拝



■卒業式

浄土真宗本願寺派の僧侶にとって必要な真宗学、仏教学、勤式作法等を1年間かけて基礎から学びます。同じ教室で学びを共にする法友との出会いは一生の宝物となります。

また、初めて仏教を学ぶ方、人生への問を仏教を通して聞きたい方、浄土真宗に関心のある方ならどなたでも学んでいただくことが出来ます。

開講科目

- | | | | |
|--------|---------|-----------|----------|
| ■ 真宗要論 | ■ 本典概論 | ■ 安心論題 | ■ 七祖概論 |
| ■ 三経概論 | ■ 和讃要義 | ■ 敬異抄 | ■ 聖典講読演習 |
| ■ 仏教教義 | ■ 宗教要論 | ■ 布教伝道学 | ■ 布教実習 |
| ■ 真宗史 | ■ 日本仏教史 | ■ 印度中国仏教史 | |
| ■ 勤式 | ■ 宗門法規 | | |

※ 年度により科目が変更することがあります。

入学資格

- 高等学校卒業者（同等以上と認められた者）
- 浄土真宗本願寺派の仏教学院予科修了者

特　　典

卒業者は、得度習礼講習会及び得度考查免除・本願寺派教師教修出願講習会免除。



2025年度学院部入学
神下 真実

私はお寺の出身ではありますが、まさか自分がお寺を継ぐとは思っておらず、デザイン事務所でグラフィックデザイナーとして働いていました。ところが、お寺を継ぐ可能性が出てきたので1年間、他の学校で僧侶としての基礎を学びました。

その後、地元の大坂に戻ってきましたが、もっと学びたいという意欲があり、学べる所を探していました。行信教校は難しいことを学ぶところだと噂は聞いていましたが、父が通っていたこと

もあり、ご縁を感じ思い切って入学しました。入学してみると、確かに勉強がとても難しく、分からぬことだらけで、良い成績をとりたいと思う自分との葛藤で辛い時期がありました。しかし、阿弥陀様のお心をお聖教にたずねていくうちに、浄土真宗でお念佛申す者として大切なことは立派な成績をおさめることではなく、自分のはからいをまじえずにお救いをそのまま聞かせていただくことなんだと学びました。ここは、そのような価値観の転換が起こる不思議な場所です。ぜひ、一緒にお聖教を拝読させていただきましょう。

真宗学、仏教学の基礎を学ばれた方で、お聖教をていねいに読み、教学をより深く学びたい方。また学階（得業）や布教使を目指されている方にもお勧めです。

お聖教に込められた宗祖、祖師方の深いおこころをお念佛を通して学ぶことは、自らの生き方を学ぶことになります。

● 開講科目

- 本典講読 ■ 安心論題 ■ 和語聖教 ■ 七祖講読（玄義分）
- 三經講読 ■ 列祖教学 ■ 特殊講義（逆説除取・便同弥勒）
- 仏教学（天台・華厳・唯識・俱舍） ■ 真宗教学史 ■ 真宗史
- 宗教哲学 ■ 布教伝道学 ■ 布教実習 ■ 聲明

※ 年度により科目が変更することがあります。

● 入学資格

- 浄土真宗本願寺派の仏教学院本科卒業者
- 上記と同等以上と認められた者

● 特　　典

卒業者は、本願寺派学階「得業」の予試並びに本試の免除、推薦がされます。

行信教校の講堂には「学仏大悲心」と「唯信仏語」「唯順祖教」の言葉が掲げられています。阿弥陀さまは、一時も目を離すことのできない危うい生き方をしている私たち一人一人に「念佛申せ、必ず救う」と喚び覚まし続けてくださっています。この阿弥陀さまの大慈悲のお心を学ばせていただけるのが行信教校です。また、仏さまが説かれた真実の言葉とそれを解釈された七高僧の教えに信順し、有縁の方々と共に念佛の大道を歩む者としての生き方を学ばせていただけるのも、行信教校ではないかと考えています。

私は、自宅で母親を介護しています。認知症を発症した母親は物忘れが頻繁に起こります。そのような時は正常な心持を失い、阿弥陀さまのことを忘れていました。しかし、たとえ私が阿弥陀さまを忘れていても、阿弥陀さまは私のことを決して忘れられることはありません。母親の介護を通して、私自身の愚かさとこのような私を救ってくださる阿弥陀さまの大慈悲心の確かさに気づかせていただくことが出来たのは、ここでの学びがあったからだと感じています。



現在 教校部2年
北居 信太郎

行 信 寮

- 定員 27名
- 対象 45歳未満の男性
入寮には面接による選考があります
- 建物 国登録指定文化財 講堂棟・会館棟1階 耐震工事済
1室和室8畳 (+押入1畳)・1人部屋選択可
- 設備 各室冷暖房・食堂・大浴場・洗濯場 完備
机、本棚、自転車、貸出無料
- 費用 月額・2人部屋3万円・1人部屋4万5千円
※寮費には講義日の朝夕食込み・長期休暇中は減額あり
駐車場使用無料
- 日課 お朝事の調声。お夕事法話当番あり（月1回程度）
食事当番（週1回程度）・休日土日の外泊可

寮の1日
7:00 お朝事
7:30 掃除
8:00 朝食
9:00 講義
18:00 お夕事
19:00 夕食
23:00 消灯



■寮室内（8畳）



■浴室

聴講制度

オンラインによる聴講ができます

- 聴講手続 本校所定の聴講申込書を提出。（ホームページよりダウンロード出来ます）
聴講審査（面接）を受けて下さい。（オンラインによる面接も出来ます）
- 登録料 初回のみ、聴講登録料1万円。（本校卒業生は審査、登録料を免除。）
- 聴講料 ①通学による聴講（オンライン利用も可）
週1講義（75分）年間聴講料は3万円。10科目以上は一律30万円。
②オンラインのみによる聴講
週1講義（75分）年間聴講料は2万円。全科目受講は18万円（学部別）。
- オンライン聴講について
講義をリアルタイムまたは録画（1ヶ月間）で視聴することが出来ます。
詳しくはオンライン利用規約をお読みください。
- その他 聴講生は学割・通学定期は適用されません。
専精舎等の行事はご自由に参加できます。

募集要項

1. 募集人数 ■ 学院部…30名 ■ 教校部…30名
2. 出願期間 ■ 2月2日から3月19日まで ※4月上旬までは要相談
3. 出願手続
 - 入学願書…本校所定の用紙を裏面の問い合わせ先まで請求して下さい。
 - 卒業証明書又は卒業見込証明書
(卒業見込の方は卒業後に卒業証明書を提出して下さい)
 - 写真…4.0cm×3.0cm 2枚 (1枚は願書に貼付)
 - 受験料…10,000円を3月18日迄に直接本校か下記口座へお振込下さい。

【口座名】ゆうちょ銀行

学校法人 行信教校 (ガッコウホウジン ギョウシンキョウコウ)

ゆうちょ銀行からの振込 (記号) 14180 (番号) 61009651

他銀行からの振込 (記号) 四一八 普通 6100965

4. 願書提出先 ■ 直接本校か書留にて郵送して下さい。

5. 入学試験 (会場 本校)

■ 日 時…3月25日午前9時～午後1時 (当日合格発表)

※やむを得ない理由が有る場合は試験日変更可。要連絡。

■ 試験内容…以下のような筆記試験並びに面接を行います。

- (1) 学院部…真宗についての一般常識
- (2) 教校部…仏教および真宗についての基礎知識

■ 受験者宿泊…受験日前日に本校で宿泊可・要連絡

学 費

《学院部・教校部共通》

入学年度

合計45万円 (年間)
(授業料 18万円 学生会費 2万円 入学金 15万円 施設費 10万円)

次年度以降

合計20万円 (年間) ※ 学院部から教校部への進学も含む
(授業料 18万円 学生会費 2万円)



JR 摂津富田駅 ・阪急 富田駅より徒歩10分 ・駐車場有り

浄土真宗本願寺派



学校
法人

行信教校

※本願寺派得度講習会及び得度考査免除教育機関認定校
※本願寺派教師養成施設認定校

〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町3-4-17

Tel : 072-694-8048 Fax : 072-694-1408

mail : info@gyousin.com Web : www.gyousin.com



本校見学は随時受け付けております。まずはご連絡下さい。